

授業科目名	社会教育論
科目番号	CB25201
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	通年集中
担当教員	
授業概要	社会教育の原理や歴史的展開について考察するとともに、社会教育の実践に触れる。
備考	学芸員 社会教育主事 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学の基礎的体系的知識 教育学における総合的思考力
授業の到達目標（学修成果）	社会教育についての基本的な知識を習得し、地域社会で取り組まれているさまざまな社会教育実践について体験を通して理解する。
授業計画	社会教育に関するテキストをもとにした講義とワークショップによる実践を行う。 第1回 オリエンテーション:学校教育と社会教育の違いについて、各自の学校経験を踏まえて理解を深める。 第2回 社会教育の歴史I:戦前社会教育の成立と展開 第3回 社会教育の歴史II:戦後社会教育法体系の成立 第4回 社会教育の歴史III:高度経済成長下における住民の学習と社会教育をめぐる権利と自由 第5回 社会的課題と社会教育:社会と教育をめぐる関わりと教育実践を検討する。 第6回 社会教育実践事例:社会教育に関する実践分析を通じて、地域社会で行われている社会教育の取り組みを知る。 第7回 ワークショップ1:グループで社会教育の講座を企画する。 第8回 ワークショップ2:グループで企画した講座を準備する。 第9回 ワークショップ3:模擬講座を実施する。 第10回 ワークショップ4:ワークショップの振り返りと気づき。
成績評価方法	出席 30%, 小レポート 20%, ワークショップでの取組50%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	授業で小レポートを課すほか、ワークショップに向けて各グループで話し合い、準備を行う。
教材・参考文献・配付資料等	テキストを使用しますので、初回の授業で購入していただきます。 その他、適宜授業で配布します。 1. 手打明敏・上田孝典編著 東洋館出版社2017.3, <つながり>の社会教育・生涯学習-持続可能な社会を支える学び-
オフィスアワー等（連絡先含む）	メールで連絡をすること。
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	「学校」とは異なる多様な教育のあり方について視野を広げてもらいたい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	社会教育法, 寺中作雄, 公民館, 学習権宣言